MADOKAEN NEWS LETTER

ソレイユ

2021年 春号

社会福祉法人　慶和会
障害者支援施設　まどか園
福岡県大野城市大字瓦田127-48

編集・発行：広報委員会
TEL：092-504-6537

↑毎年10月には我が園最大のイベント「まどか園祭り」が開催されていたのですが、昨年はコロナの影響によりやむなく中止に…。しかし私たちは楽しむことを諦めませんでした。詳しくはP.2「まどか園お楽しみ会」の記事をお読みください。

新しい施設長とともに、これからも宜しくお願いします

1月1日より寺﨑施設長の後任として施設長を務めさせて頂く事になりました新見です。

まどか園に入職して15年になります。約10年間を入所部の生活支援員として勤務し、最近の５年間は主に児童部の責任者として仕事をしてきました。

まどか園では初の職員からの施設長就任という事もあり、戸惑いと不安は大きいものがありますが、現場での経験を活かして利用者様やご家族に寄り添う施設運営が出来るように心がけていきたいと思っています。

障がい児事業、そして相談事業が出来たことで、幼児から高齢者までの多方面からの支援体制が整いました。これからは支援の中身の充実を図っていくことが最も重要な課題と考えています。

コロナ禍の中で厳しい状況は続きますが、利用者様やご家族にとって安心で優しい場所となれるように努めていく所存です。これからもまどか園を宜しくお願いいたします。

10月 イベント

職員と利用者さんが一丸となって笑顔に

まどか園お楽しみ会 2020

新型コロナの影響を受けて、昨年は「まどか園祭り」を中止とさせていただきました。…しかし、それで終わってしまっては…悔しいじゃありませんか！ そこで私達は代わりとなるイベントを考え出しました。外部からのお客さんを呼ぶことなく、内部でいつも顔を合わせている職員と利用者さんだけで笑顔になれる会を開催しました。コロナ禍だからといって全てを諦めてしまうのではなく、出来ることを出来る範囲でやっていく。今後の園の指針となるような会となりました。

↑左／タイガー八田氏がヌンチャク演舞を披露してくれました。餌食となった橋本氏の頭は無事に残り、風船だけが飛んでいきました。右上／実行委員によるハンドベル演奏会。少々の間違いはご愛敬で。右下／O口さんによるキーボード演奏会。日頃の練習の成果を存分に発揮されました。

11月 イベント

い～し、や～き芋～、お芋♪

焼き芋大会

この冬はコロナばかりでなくインフルエンザも猛威を振るうのではなかろうかと心配事は絶えることがありませんでした。しかし寒い冬は嫌なことばかりではありません。寒い冬だからこそ美味しくなるものがあるじゃありませんか。そう焼き芋です。今年も玄関先で焼いた焼き芋を、そのまんまorペースト状orスイートポテトにしてたらふくいただきました。そして最後は、コロナにオナラだ！

12月 イベント

外食をバーチャルに楽しもう

ケータリング外食会

コロナ禍のせいで外食の機会までも奪われてしまった利用者さんのために、職員がなんとかストレスを解消してもらおうと考え出したこのイベント。ケータリングの料理を園内にて食べてもらって、バーチャルな外食気分を楽しんでもらおうという企画です。まあ安直と言ってしまえばそれまでの企画なのですが、これが思いのほか好評で、第二弾、三弾と開催されたのでした。人生万事塞翁が馬。

12月イベント　アットホームな空気に包まれた
クリスマス会

例年であればご家族のみなさんを招いて一緒に楽しんでいただいていたのですが…。昨年は利用者さんと職員のみで、無観客にて執り行わさせて頂きました。しかし、左ページの「お楽しみ会」同様、皆さんしっかり楽しんでおられました。最後は2020年いっぱいで勇退することが決まっていた寺﨑施設長への花束贈呈式まで行われ、笑いあり、涙ありのアットホームなクリスマス会となりました。

2月イベント　明治30年以来の珍しい節分
節分会

今年の節分は2月2日、なんと124年ぶりとのこと。そんな年があるだなんて知らなんだあと利用者の皆さんも言っておられました。そして、そんな特別な節分に現れたのは、特別なお面でした。よく見ると、昨年末に還暦を迎えた職員・力丸さんの顔になっているではありませんか。この広報紙で漫画を描いてくれている鞘野氏が休日返上で作って来てくれたのです。しかしこりゃあ豆を当てれんなあ。

徒然日記
日常のスナップショット。何気ない普段の生活も「まどか園」の大切な一日です。あんなことやこんなこともありました。

後輩は「先輩、疲れをお取りいたしましょう」といってヌンチャクで肩をたたいてくれた…。

大好きだった担当者とのお別れに、号泣しっぱなしのお二人

「もちつき会」も中止に…代わって開催されたのが、ただ昼食時におもちを食べる「もちたべ会」…

去年の紅白歌合戦。話題は何といっても嵐・最後のステージでした。やっぱり寂しいねえ。

鏡開きの日に、おもち入りぜんざいを食すK谷さん。体力つけてコロナをやっつけましょう！

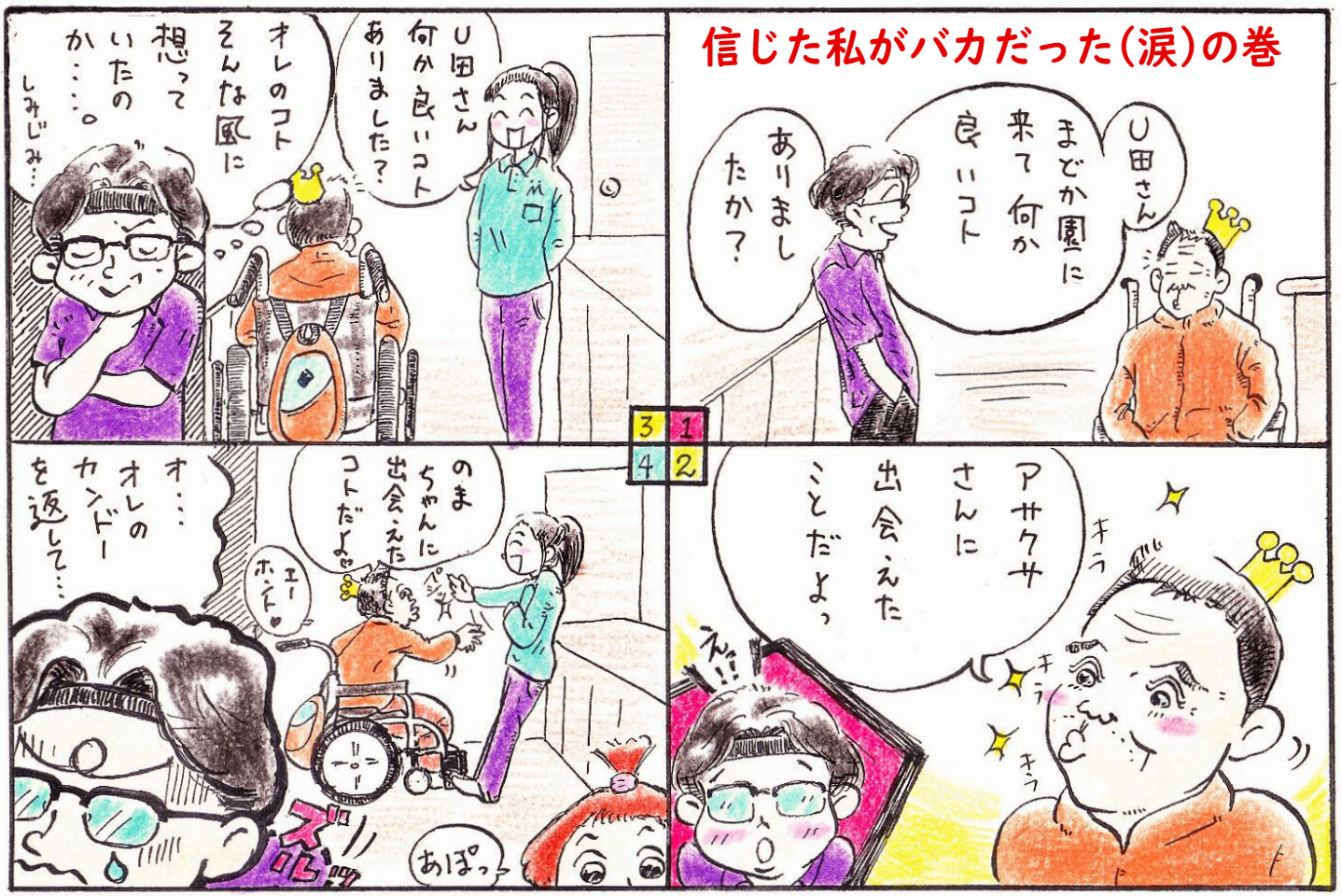
まどか園二番目の長老がお誕生日をお迎えになられました。心よりお祝いを申し上げます。敬礼。

焼き芋見張り隊長に任命されたY谷さん。盗もうとする人や動物が来たらキックしてくださいね。

今年始まってすぐに大雪に見舞われました。なんとか通勤してくれたスタッフの皆さんサスガです。

四枠漫画 毎日まどか園 vol.3

作：鞘野 明
まどか園の生活支援員。漫画好きが高じて自らもペンをとるアマチュア漫画家。その風貌から「和尚」と呼ばれ親しまれている。



退任挨拶

この度、令和2年12月31日付で旧施設長・寺﨑敏也が退任いたしました。つきましては関係者の皆様にこれまでの感謝とお礼の挨拶をさせていただきます。

↑まどか園の理事メンバーで記念撮影。中央下、贈呈された絵画を手にする旧施設長の寺﨑敏也。

平成23年10月1日から令和２年12月31日まで足掛け10年間にわたり施設長として勤めさせていただきました。まどか園の皆様方には大変お世話になりありがとうございました。施設長として利用者の皆様方に喜んでいただける仕事がどれほどできたかと思うとやや心もとない気持ちです。特にこの一年は新型コロナ感染に振り回され、利用者の皆様方の楽しみを制限せざるを得ないことが多く、辛抱ばかりをおかけしました。私の後を継いでくださる新見施設長は、現場の経験が豊富な方で、暖かい思いやりにあふれた方です。すばらしいまどか園を築いてくださると信じています。　〈寺﨑敏也〉

募集告知

現在「まどか園」では、通所(生活介護)および短期入所(ショートステイ)、放課後等デイサービスの利用を希望されている方を募集しています。詳しい情報はTEL092-504-6537までお問合せください。

編集後記

僕にとってU田さんは、利用者さんであり、親友であり、家族のような存在であり、お客様です。そんな複雑な感情が入り交ざっているものですから、いつも介護士としての力量を試されているような、沢山の修行経験を積ませて貰っています。反省することもしばしばなのですが…。こちらこそ出会えて本当によかったと思っています。毎日笑顔をくれてありがとう！ございます。〈編集部：浅草〉